

～宮若フットパス福丸地区～

フットパス3B班

2年3組	7番	米谷	勇哉
	13番	水江	智
	20番	太田	美都
	27番	来島	璃花子
	28番	北平	真唯
	31番	新谷	飛鳥

1. フットパスとは？

ありのままの風景を楽しみながら歩き、そこで生活する人々との交流を楽しむことである。foot＝歩く path＝小路を表している。イギリス発祥でいま日本でも注目されており、最近では、中間市でフットパス全国大会が行われた。

2. 背景

宮若市は総人口約2千万人、面積約140km²の筑豊北部に位置している都市で、明治時代では筑豊最大の貝島炭鉱をはじめとする炭鉱で栄えていた。現在は、トヨタ九州自動車などの自動車関連の企業が多くある。また人口減少や転職、高齢化などの問題を解決するために子育て世代に対する支援・教育援助・雇用の創出など生活しやすい環境を目指して対策している。さらに知名度が低く、訪れる観光者が少ないため地域の観光資源をいかした観光復興なども対策として行っている。今回の私たちのフットパスコースでも、地域資源を生かしたコースを作っている。

3. 現状

都市部への人口流出により人口が低下し、2006年に宮田町と若宮町が合併して宮若市となった。人口流出の理由は教育環境が整っておらず高校卒業後は大学へ進学するために引っ越す人が多かったり、雇用口が少ないことから都市部へ人が流出したりしていることだと考えられる。

また、交通の利便性において主な交通手段は自動車と福丸駅から福岡市・福津市・直方市などに出ているJRバスであるが、バスの本数は多くはなく自動車を持たない学生や高齢者にとっては不便である。近くに大きなスーパーやショッピングセンターはなく、特に高齢者に生活の支障が出ている。

4. 提案

私たちは、自然を楽しみながら歩く、昔からある神社や寺また商店街、新しくできた学校におとずれ福丸を知る、前例の先輩方が気付かなかった福丸の魅力をさがすという3つのことをテーマとしたフットパスを行うことを提案する。

そこで、私たちは福丸地区にある5つの観光資源をピックアップしてフットパスのコースを考えた。

まず一つ目は、「追い出し猫」である。宮若市のマスコットキャラクターで、地域に伝わる、和尚さんに飼われていた猫が、仲間と共に大ネズミを倒した、というような説話を基に作られた。この追い出し猫は、商店街の中や大通りでみることができる。

二つ目に、コースの中で見ることのできる「新幹線」。田んぼや山をバックにした新幹線の写真は自然を生かしたものでSNSの評判を期待できる。



三つ目は、「神社・寺」。コース中に多く存在し地域の方がよくお参りにくる。地域との密着しており、信仰心も厚い。

四つ目は「夕日」である。特に夏の夕日はとてもきれいである。田舎ならではの景色といえるだろう。

そして最後に「虫の鳴き声」。夏の夕方～夜にかけて鈴虫やコオロギや蛙の声が聞けて都会では味わえないやすらぎを感じる。

これらをふまえて私たちはフットパスの時間帯を夕方にする事でいつもとちがう景色や雰囲気を見つけて新しい魅力をみつけることにした。



5. 詳細

私たちが考えたコースは ①若宮コミュニティセンター ②宮若中学校 ③善徳寺 ④宮若八幡宮 ⑤追い出し猫横町の5つのスポットを組み込んだコースである。

スタート地点は若宮コミュニティセンターにした。行政窓口である宮若総合支所、生涯学習センター「宮若リコリス」内にある図書館の分館、トレーニング機器のある健康増進市室がある。また、イベントの開催場所として使えるホールや会合に利用できる研修室、憩いの場として使えるキッズルームも設備されている。大きな追い出し猫のモニュメントが目印になり、わかりやすい。

そこから宮若西中学校に向かう。平成25年4月から「若宮中学校」と「宮田西中学校」を、「宮若西中学校」に再編した学校である。

次いで善徳寺。寺の近くに山陽新幹線が走り、お参りに来た時にちょうど観ることができる写真スポットだ。高速道路や工場囲まれているが一步境内に入ると森閑としてとても静寂である。また、門前には豊かな田園地帯が広がっている。善徳寺のご本尊は薬師如来で曹洞宗の寺院にしては珍しい。本堂前の元禄13年の地蔵像は頭部以外は当時のままだそうだ。

お地蔵さまにお参りした後は、若宮八幡神社へ向かう。鳥居をくぐるとすぐに大きなくすの木があり、池側に大きく傾いてそこから数本支幹を伸ばしている姿はなかなか力強い。養老2年の創建と伝えられているが京都六条八幡宮の分霊が勧請され若宮八幡神社の起源となったと言われている。八幡神・応神天皇の御子神である仁徳天皇を祀っており古い歴史を紡いできた神社だ。

ひとしきり参拝したら、追い出し猫横町を楽しむ。ここは昔ながらのお店が並んでいてとても温かい雰囲気にも包まれている、米粉で作っているパン屋さん、味噌、醤油、お菓子屋さんなどのお店があり、なかでも追い出し猫の置物の絵を自分で塗ることができるところがあり、食だけでなく遊びでも楽しめる。

6. 未解決問題

地域の方の交流ができなかった。フットパスを進めるにあたり、地域の方の協力がとても大事だと実感した。地域のことを詳しく知っている方とお話することで理解も深まり、次の課題への解決策がみつけれただろう。また、地域が抱えている教育環境・交通手段・人口減少・利便性・商業施設などの問題の解決はすぐには難しいと思われる。

7. 実施スケジュールと役割

5月 コース決定 6月、7月 コース視察2回目 11月 マップ作製
太田 地域調査 北平 レポート作成 来島・米谷・水江 ルートの作成
新谷 パワーポイント作成